

# ふじさんネットワーク 外来植物ミーティング 報告書



## 目次

ふじさんネットワーク外来植物ミーティングの概要……………	1
活用できるふじさんネットワークの支援制度等……………	3
論点シートの発表者からの意見……………	5
意見交換の内容……………	6
論点シート「富士山の外来植物について」……………	8

# ふじさんネットワーク外来植物ミーティングの概要

## 1 開催の目的

- ・富士山における外来植物対策を推進するため、ふじさんネットワーク会員の力を活用する。
- ・ふじさんネットワークにおける外来種対策には、以下の課題がある。
  - 外来植物に関する知識と経験を持つ会員が限られている。
  - 会員同士による情報交換、情報共有の機会が少ない。
- ・上記の課題をクリアし、**会員が自主的に外来植物対策に取り組むきっかけとするため、「ふじさんネットワーク外来植物ミーティング」を開催した。**
- ・成果は以下のとおり。
  - 参加者による知見と課題の共有
  - ふじさんネットワークの行う富士山外来植物対策に係る当面の対策方針の立案
  - 県が行う外来植物駆除作戦との連携
  - ミーティング参加者の意見を参考に、平成 28 年度に「外来植物の問題点と必要な対応」について簡潔に記載した啓発物品（例：クリアファイル）を作成し、会員及びイベント参加者に配付することを目指す。

## 2 内容

- (1) 日時 平成 28 年 3 月 3 日（木）14 時～16 時（予定）
- (2) 場所 裾野市役所須山支所 2 階会議室（裾野市須山 1 5 9 3 - 1 2）
- (3) 当日の進め方
  - ア 課題の整理と共有及び、議事の効率化のため、参加者は、事前に共通様式による「論点シート（富士山の外来植物について）」（8 ページ以降に参考資料として掲載）を作成し、事務局へ提出。
  - イ 事務局は論点シートを当日の資料として参加者へ配付。
  - ウ 参加者は論点シートに基づき、活動の内容、課題等を発表。（概要は 5 ページに掲載）
  - エ 全員の発表完了後、自由に意見交換を行った。（概要は 6 ～ 7 ページに掲載）

### 3 参加者一覧

会員種別	団 体 名
自然保護団体	大自然ガイド集団 やまぼうし
	認定特定非営利活動法人 富士山クラブ
	富士山自然誌研究会（欠席 調査資料を参加者へ提供）
	特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会
	富士自然観察の会
市 町	小山町商工観光課
	御殿場市環境課
	裾野市生活環境課
	富士市環境保全課
事務局（県）	ふじさんネットワーク事務局

## 活用できるふじさんネットワークの支援制度等

ふじさんネットワークでは、会員の皆様と共に外来植物対策を推進するため、様々な支援制度やイベントを用意しています。

ぜひ御活用いただき、富士山の植生を守り、後世に引き継いでいきましょう。

### 1 ソフト事業への補助金

項目	内容
正式名	富士山環境保全活動推進事業費補助金
活用例	<ul style="list-style-type: none"><li>・外来植物駆除活動</li><li>・外来植物について学ぶ勉強会、講演会</li></ul>
対象経費の例	<ul style="list-style-type: none"><li>・講師の謝金、旅費</li><li>・送迎バス借上げ料、トラックなどのレンタカー代</li><li>・講演会の会場費</li><li>・広報、告知用のちらし、ポスター作製費</li><li>・駆除に用いる移植ごて、ごみ袋などの購入費用</li><li>・駆除した外来植物の処分料</li></ul>
補助額の上限	10万円

### 2 ハード事業への補助金

項目	内容
正式名	富士山環境保全活動事業費臨時補助金
活用例	<ul style="list-style-type: none"><li>・外来植物持込み禁止の注意看板設置</li><li>・湧水中の外来植物繁殖防止網等の設置</li><li>・植物の生態調査</li></ul>
対象経費の例	<ul style="list-style-type: none"><li>・指導者の謝金</li><li>・現場への移動、宿泊費（飲食費は含みません）</li><li>・文具、工具等の消耗品購入費</li><li>・図面などの印刷費</li><li>・機材、車などのレンタル代</li><li>・設計、調査などを委託する場合の委託料</li><li>・看板、鉄骨、木材などの材料購入費</li><li>・監視カメラ等、1個あたり税込み10万円以上の物品、設備</li></ul>
補助額の上限	100万円（補助金の1/3以上の自己資金が必要）
対象地域	沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、清水町、長泉町、小山町

**ふじさんネットワークの補助金は、ピンバッジ募金を含む、皆様からの寄附金を財源にしております。**

### 3 会員活動傷害保険

野外活動中の怪我により通院、入院等をされた場合、一定額の保険金が支払われます。保険加入料は、全額ふじさんネットワークが負担します。

- ・毎年1月頃、翌年度の活動について保険の対象として登録するための募集通知を出しています。
- ・年度途中でも登録が可能ですので、ふじさんネットワーク事務局へ御相談ください。

### 4 富士山外来植物撲滅大作戦

静岡県環境局と共催で、会員の方から外来植物が多く侵入している情報が寄せられた場所などで、直接駆除活動を行っています。

会員だけでなく、一般のボランティアの方からも参加を募り、送迎バスの運行や駆除用具の貸出などにより、初めて活動する方にも参加しやすいイベントとなっています。

開催前には、ふじさんネットワーク通信などで参加者の募集を行います。ぜひ、御参加ください。

## 富士山憲章

(行動規範)

- 1 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1 富士山の美しい自然を大切にし、豊かな文化を育もう。
- 1 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 1 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

平成10年11月18日

静岡県  
山梨県

ふじさんネットワーク事務局

静岡県 ぐらし・環境部 環境局 自然保護課 富士山保全班内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL: 054-221-2963 FAX: 054-221-3278

HP: <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

E-mail : 3776fuji@pref.shizuoka.jp

## 論点シート発表者からの意見

### 1 普段疑問に感じている点

〈大自然ガイド集団 やまぼうし〉

あざみラインでは、舗装道路にも植物がはびこっている。舗装を壊してまで駆除活動を行うべきか、疑問。

### 2 活動時の工夫

〈認定特定非営利活動法人 富士山クラブ〉

平成 21 年度から駆除活動を実施している。人員不足は、企業の CSR 等で補っている。

〈富士自然観察の会〉

こどもエコクラブと連携し、参加者を集めている。東京からバス 2 台を呼んで、富士山の外来種駆除の活動も実施した。

### 3 課題

〈認定特定非営利活動法人 富士山クラブ〉

全体的に外来植物問題が浸透していないと感じる。

〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

植栽活動を行っている周辺で外来植物を多数確認。

〈富士自然観察の会〉

西臼塚等、駐車場の周りや道路に帰化植物が多い。林内にはほとんど見られないため、人の出入りが繁殖に関係していると思われる。

〈裾野市〉

市でも認識・知識が不足しており、市内に活動する団体もない。

〈富士市〉

浮島ヶ原で行っているような希少種の保護活動であれば、種類が限られているためやりやすいが、外来植物は種類が多く、難しいと感じる。

### 4 意見

〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

雪代そのものが自然の営みであり、貴重な自然をはぐくんでいる。そのため、雪代の再緑化は自然に任せればよいと考えている。

〈裾野市〉

(駆除活動の参加者を集めるため) 親子が参加できるエコクラブを活用してはどうか。

〈富士市〉

昨年、オオキンケイギクの駆除活動に参加させてもらった。活動前の、意義及び作業手順のレクチャーが大事。

### 5 今後実施したい活動

〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

今年度作成したハンドブック「富士山御殿場口 雪代堆積地の侵入植物」を活用して、来年から駆除活動も開始したい。

## 論点シート発表者からの意見

### 1 普段疑問に感じている点

〈大自然ガイド集団 やまぼうし〉

あざみラインでは、舗装道路にも植物がはびこっている。舗装を壊してまで駆除活動を行うべきか、疑問。

### 2 活動時の工夫

〈認定特定非営利活動法人 富士山クラブ〉

平成 21 年度から駆除活動を実施している。人員不足は、企業の CSR 等で補っている。

〈富士自然観察の会〉

こどもエコクラブと連携し、参加者を集めている。東京からバス 2 台を呼んで、富士山の外来種駆除の活動も実施した。

### 3 課題

〈認定特定非営利活動法人 富士山クラブ〉

全体的に外来植物問題が浸透していないと感じる。

〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

植栽活動を行っている周辺で外来植物を多数確認。

〈富士自然観察の会〉

西臼塚等、駐車場の周りや道路に帰化植物が多い。林内にはほとんど見られないため、人の出入りが繁殖に関係していると思われる。

〈裾野市〉

市でも認識・知識が不足しており、市内に活動する団体もない。

〈富士市〉

浮島ヶ原で行っているような希少種の保護活動であれば、種類が限られているためやりやすいが、外来植物は種類が多く、難しいと感じる。

### 4 意見

〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

雪代そのものが自然の営みであり、貴重な自然をはぐくんでいる。そのため、雪代の再緑化は自然に任せればよいと考えている。

〈裾野市〉

(駆除活動の参加者を集めるため) 親子が参加できるエコクラブを活用してはどうか。

〈富士市〉

昨年、オオキンケイギクの駆除活動に参加させてもらった。活動前の、意義及び作業手順のレクチャーが大事。

### 5 今後実施したい活動

〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

今年度作成したハンドブック「富士山御殿場口 雪代堆積地の侵入植物」を活用して、来年から駆除活動も開始したい。

## 意見交換の内容

### 1 課題の共有

#### 〈認定特定非営利活動法人 富士山クラブ〉

- ・数年間活動に取り組んできて、生息率を下げることに成功したが、埋土種子もあるため根絶は困難である。オオキンケイギクの潜伏期間は10年間もあり、今後も経過観察の必要がある。
- ・富士山に境はなく、環富士山で山梨県と連携して取り組まなければならない。

#### 〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

- ・自分たちの活動は人の土地で勝手にやっているものであるため、行政間で意思統一を図り方針を決めてもらい、外来植物の対策について地権者に説明することが必要。
- ・植栽を行う際、鉢のまま植えたり、スギナが入っていたりする場合があるので、気をつけてほしい。自分たちは、植える前に洗って熱風処理をする。在来木の枝を伐って挿し木もする。
- ・ターゲットを決めることが必要ではないか。山麓の植生と、火山荒原で植生遷移のはじまりである御殿場口を一緒に考えることはできない。御殿場口では、外来植物の影響を、より大きく受ける。

#### 〈富士自然観察の会〉

- ・南アルプスの林道にビロードモウズイカが確認されて愕然とした。法面への吹き付けで外国の種子が使われていた。

### 2 先進事例の紹介

#### 〈大自然ガイド集団 やまぼうし〉

- ・尾瀬沼では20年前から外来植物対策に取り組んでいる。道路に凹凸をつけて、種を振り落としてからアクセス道路に入ってもらおう等の工夫はどうか。

### 3 一般の方に参加していただくために

#### 〈認定特定非営利活動法人 富士山クラブ〉

- ・自分たちがやる駆除活動では、事前にレクチャーを行っているが、一般的には、外来植物駆除活動の目的・意義が見出しにくい。

#### 〈富士自然観察の会〉

- ・一般の人に興味を持ってもらうため、長い目で見ても教育が重要。意味を知らなければ、草を抜く作業はつまらない。エコクラブを活用し、子どもに活動してもらうことが必要。

#### 〈富士山クラブ〉

- ・活動として成り立つ場所であれば、私有地でも駆除活動を実施しているが、住民にも認識してもらい、自ら駆除を実施してほしい。富士河口湖町では、外来種の啓発ポスターを作製し小中高校や公民館等に掲示してもらっている。

#### 〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

- ・本来あるべき種を掲載し、それ以外は外来種とするパンフレット等をつくってはどうか。御殿場口で対策するならヒメスイバ、ビロードモウズイカ、スギナからはじめてはどうか。
- ・御殿場は遷移のはじまりの場所であり、自然度が高く外来植物の影響がより大きい。
- ・よかれと思ってやった植栽が原因というのはほぼ間違いない。
- ・御殿場口の本来の植生のあるべき姿について、対話が必要だが地権者が多く難しいため、行政に統一方針を示して欲しい。

#### 4 環境教育としての外来植物対策

##### 〈富士自然観察の会〉

- ・抜き取りだけでは人は集まらない。普段からの観察ですばらしい自然に触れながら学んでいって欲しい。
- ・浮島ヶ原では、毎年エコクラブの子どもがセイタカアワダチソウの駆除を実施している。
- ・子どもにやってもらうには、遊びながら駆除するという発想が必要。セイタカアワダチソウであれば、投げて遊んだり染物に使えたりする。
- ・行政・地元・企業が集まって、これからの子どもたちに知ってもらい、続けていってもらうことが、ひいては人づくり・街づくりにつながるのではないか。
- ・難しいことはやっておらず、自然に親しんでもらいたい想いでやっている。日が当たるところは外来種が多く、森林内には侵入していない。御殿場口はまた違うと思う。それぞれの場所に合った活動が必要である。

##### 〈富士市〉

- ・環境学習のニーズは多くある。富士自然観察の会は引き出しが多く、色んな形で子どもたちの興味を引き出せる。

##### 〈特定非営利活動法人 富士山の森を守るホシガラスの会〉

- ・もし学校を巻き込んで外来植物対策をやるならば、教育委員会へ働きかけを行えるか。植物には長い年月が必要。50～100年続けていく活動にしたい。

「富士山の外来植物について」論点シートの総括表

平成 28 年 3 月 3 日開催

項 目	内 容
発見した外来植物	特定外来種：アレチウリ、オオキンケイギク等 重点対策外来種：セイヨウタンポポ、イタチハギ、セイタカア ワダチソウ、アレチヌスビトハギ等 その他の総合対策外来種：ヒメジョオン、ハルザキヤマガラシ その他多数
発見した場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 須走口五合目、御殿場口新五合目</li> <li>・ 御殿場口火山高原</li> <li>・ 富士山スカイライン、ふじあざみライン沿道</li> <li>・ 山麓駐車場等の施設（西臼塚、高鉢、丸火自然公園）</li> <li>・ 国道 469 号線沿道      その他多数</li> </ul>
必要と思われる対策 (既に実施している対策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周知徹底、啓発促進</li> <li>・ 駆除活動（繁殖のおそれがある種に重点、根を含めて駆除）</li> <li>・ 植栽の見直し（土および肥料類の持込み禁止、種の見直し）</li> <li>・ 攪乱生態学の観点の導入</li> <li>・ 知識を有する他団体との情報交換</li> <li>・ 植生調査</li> </ul>
対策の実施に必要な 体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山梨県を含む、富士山全域での取り組み</li> <li>・ ハンドブック（手引き）を活用した駆除活動</li> <li>・ 駆除の指針</li> <li>・ 十分な数の駆除作業参加者の確保</li> <li>・ 指導者、駆除人員、台車、移植ごて等の確保</li> <li>・ 外来植物対策に協力いただける団体等の情報</li> </ul>
現在の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外来植物に関する知識の不足</li> <li>・ 国立公園保護区における適切な駆除方法の確認</li> <li>・ 根の除去が困難（舗装路付近の植生は根まで掘れない）</li> <li>・ 一般の方への周知不足</li> <li>・ 植栽活動の方法</li> <li>・ 駆除作業参加者の不足</li> <li>・ トラック等、道具の確保が困難</li> <li>・ 対策実施箇所の優先順付けの考え方が未確立</li> </ul>
外来植物について 知りたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他県等、他団体の取り組み（成功例）</li> <li>・ 富士山地域で確認されている種類、分布、生育状況等の知識</li> <li>・ 外来植物の侵入しやすい条件</li> <li>・ 外来植物の取り組み方法</li> <li>・ 広報の協力先</li> </ul>
外来植物について 会員へ知らせたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対策の必要性</li> <li>・ 富士山地域の生育状況と、それに伴う問題</li> <li>・ 御殿場口の現状と早急な対策</li> <li>・ 駐車場と外来植物の関係</li> <li>・ 登山時等における、外来植物の持ち込みの防止方法</li> </ul>
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外来植物に関する説明書の作成</li> <li>・ 外来植物の基礎事項について、行政の広報等を用いた周知</li> <li>・ 攪乱生態学の学習</li> <li>・ 多くの参加者の確保</li> <li>・ 会員の活動支援、知識の共有</li> </ul>

ふじさんネットワーク外来植物ミーティング 論点シート

「富士山の外来植物について」

平成 28 年 3 月 3 日開催

団体名 大自然ガイド集団 山ぼうし・小山町

項 目	内 容
発見した外来植物	①セイヨウタンポポ ②アメリカセンダングサ
発見した場所(下図参照)	①富士山須走口五合目周辺及び 2,300m 付近 ②富士あざみライン道路脇
必要と思われる対策 (既の実施している対策)	①国立公園保護区の為、採取してよいのか？ 又、根全部を取るのはむずかしい ②かなりの個体数の為取りきれない！
対策の実施に必要な 体制	根が付く前の除去、作業員の動員等
現在の課題	①については今後検討願いたい。 舗装路付近の植生は根まで掘れない。 ②については、1人や2人では採取不可。
外来植物について 知りたいこと	他県等の取り組み
外来植物について 会員へ知らせたいこと	対策の必要性
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	説明書の作成をお願いしたい。

※ 下図に外来植物の発見場所を記載してください。



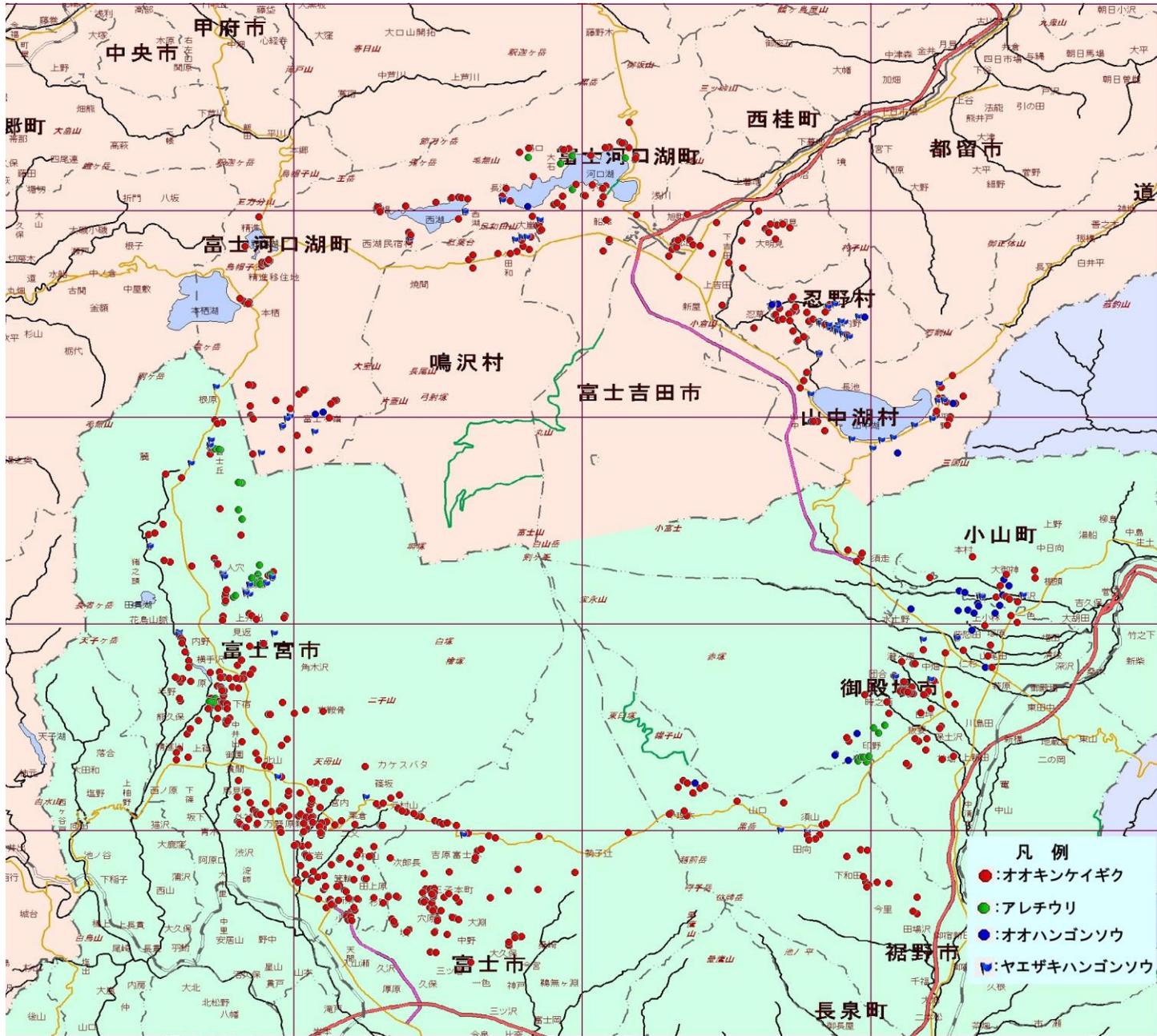
ふじさんネットワーク外来植物ミーティング 論点シート

「富士山の外来植物について」

平成 28 年 3 月 3 日開催

団体名 認定特定非営利活動法人 富士山クラブ

項 目	内 容
発見した外来植物	アレチウリ オオキンケイギク オオハンゴンソウ ※環境省特定外来生物指定に限る
発見した場所(下図参照)	富士市、富士宮市、裾野市、御殿場市、小山町、(山梨県側富士山麓) 生育地点調査済み 調査報告富士山保全班に提出済み
必要と思われる対策 (既の実施している対策)	周知徹底・駆除活動の展開 (活動実績別添)
対策の実施に必要な体制	山梨県を含む、富士山全域での取り組み
現在の課題	外来生物法の施行から日が浅いため、法令含め特定外来生物に関する認識が広く一般まで浸透していない
外来植物について 知りたいこと	富士山地域で確認されている種類・地点等の生育状況
外来植物について 会員へ知らせたいこと	富士山地域で確認されている種類・地点等の生育状況 これに伴い引き起こされる問題と対策の必要性
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	外来植物問題の基礎的な事項について、県民だより・市町村広報等を用いた、周知徹底



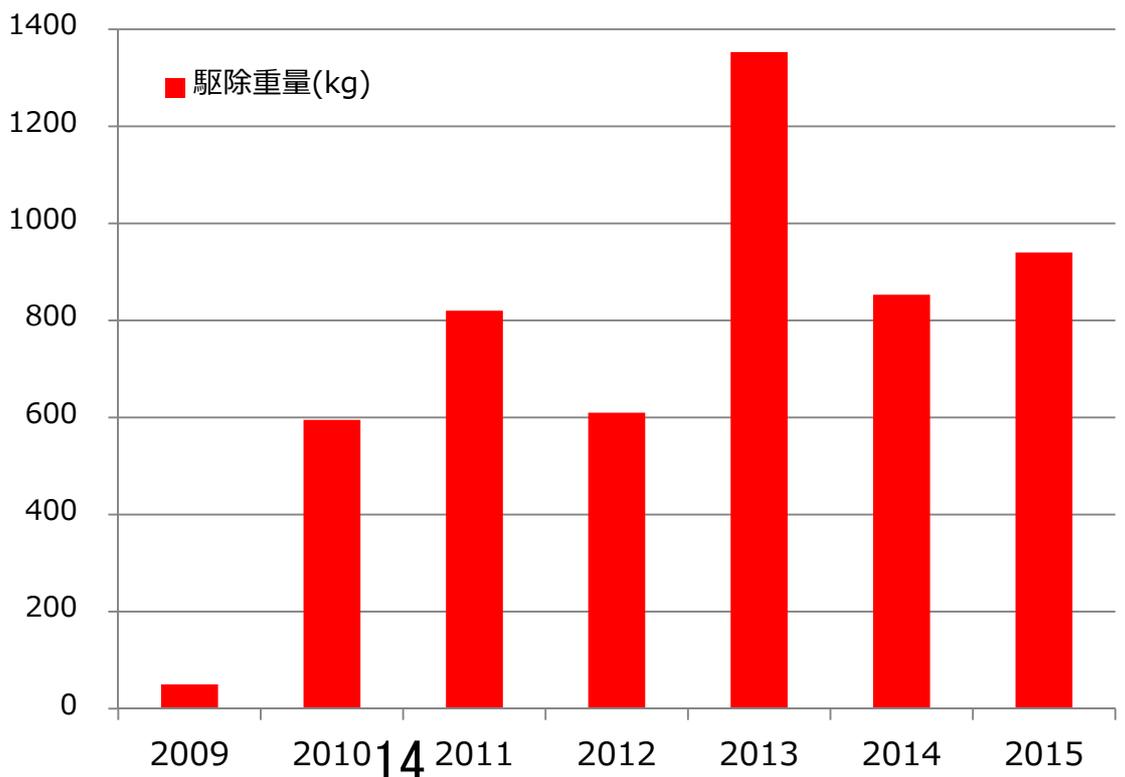
# 環境保全活動 — 外来植物駆除活動



## 2015年度は15回実施 414人が参加し、駆除総量940kg

外来植物の繁茂により、富士山麓の豊かな生物多様性が脅かされることを防ぐため、また、古来からの富士山とその周辺地域の景観を守ることを目的に、2009年より活動が開始された外来植物駆除活動は、2015年で7年目の取り組みとなりました。7年間の参加ボランティア総人数3,028人、5,221kgの外来植物を駆除しました。静岡県側では主に国道469号線沿いにて集中的に実施、山梨県側は河口湖畔や西湖畔で、特定外来植物のオオキンケイギク、オオハンゴンソウ、アレチウリの駆除活動を行っています。

多年草のオオキンケイギクは、繁茂期ばかりではなく、早春や晩秋に活動を行っても十分な成果を上げられるため、特に気候が温暖な静岡県では、年間をとって活動を実施する体勢です。





### 山梨・静岡両県にて、官・民が協働で駆除活動を展開！

山梨県において、2013年より河口湖畔にて行われているアレチウリ駆除活動は、官民学（山梨県・富士河口湖町・富士山クラブ・山梨県富士山科学研究所）がタッグを組み、「河口湖アレチウリ一掃作戦実行委員会」を結成、河口湖畔の環境を守っていこうという目標に向い、継続した活動に取り組んでいます。委員会では、今後さらに地元住民との連携を深め、住民が自主的に駆除に取り組める体制を強化していきます。

静岡県においても、静岡県暮らし・環境部環境局 自然保護課富士山保全班の協力のもと、「ふじさんネットワーク事業」の一環として、オオキンケイギクを対象とした駆除活動を実施しています。

山梨・静岡両県が互いに情報交換しながら駆除活動を進めていくという、理想の体制で活動に取り組めるよう、毎年一步一步前進しています。



活動前には講義や事前学習会を行い、活動への理解を深めています。

### 2015年河口湖アレチウリ一掃作戦活動成果

	実施日	活動名	人数(人)	成果(kg)
1	5月24日	第1回アレチウリ一掃作戦	80	90
2	6月14日	第2回アレチウリ一掃作戦	6	38
3	7月 4日	第3回アレチウリ一掃作戦	2	16
4	7月25日	第4回アレチウリ一掃作戦	8	15
5	8月 1日	第5回アレチウリ一掃作戦	31	55
6	8月29日	第6回アレチウリ一掃作戦	15	160
7	9月 6日	第7回アレチウリ一掃作戦	7	90
	<b>15</b>	<b>合計 (活動7回)</b>	<b>149</b>	<b>464</b>

ふじさんネットワーク外来植物ミーティング 論点シート

「富士山の外来植物について」

平成 28 年 3 月 3 日開催

団体名 富士自然観察の会

項 目	内 容
発見した外来植物	タカサゴユリ シラゲガヤ マツヨイグサ シロツメクサ アレチヌスビトハギ セイタカアワダチソウ ヒメジョオン ブタナ
発見した場所(下図参照)	西臼塚 (シラゲガヤ) 高鉢 (シロツメクサ) 丸火自然公園 (アレチヌスビトハギ)
必要と思われる対策 (既に実施している対策)	根を含めて駆除
対策の実施に必要な 体制	出来るだけ多くの方々に駆除する
現在の課題	西臼塚のシラゲガヤなどは、本気で努力しなければ無理である。
外来植物について 知りたいこと	どんな環境に入りこむか！
外来植物について 会員へ知らせたいこと	駐車場と外来植物について
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	多くの皆さんの参加を。

※ 下図に外来植物の発見場所を記載してください。



ふじさんネットワーク外来植物ミーティング 論点シート

「富士山の外来植物について」

平成 28 年 3 月 3 日開催

団体名 特定非営利活動法人富士山の森を守るホシガラスの会

項 目	内 容
発見した外来植物	ニワゼキショウ・ムスカリ・ヒロハノウシノケグサ・コヌカグサ・ナギナタガヤ・ナガミヒナゲシ・オダマキ栽培種・メマツヨイグサ・ユウゲショウ・ゲンゲ・シロツメクサ・オッタチカタバミ・オオニシキソウ・ヒメスイバ・オランダミミナグサ・ムシトリナデシコ・コハコベ・タチイヌノフグリ・オオイヌノフグリ・ビロードモウズイカ・ヒメオドリコソウ・ブタクサ・ヒメジョオン・ハルジオン・ハキダメギク・セイタカアワダチソウ・オニノゲシ・セイヨウタンポポ
発見した場所(下図参照)	御殿場口火山荒原(雪代堆積地の植栽活動区域)
必要と思われる対策 (既に実施している対策)	繁殖のおそれがある種を重点的に駆除する 植栽に伴う土および肥料類の持ち込みを禁止する 植栽種が適正であるかを見直す 攪乱生態学の観点から考える
対策の実施に必要な 体制	ハンドブックを利用した駆除活動
現在の課題	植栽活動の方法
外来植物について 知りたいこと	
外来植物について 会員へ知らせたいこと	御殿場口の現状と早急な対策
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	参考になります「攪乱生態学とは」 <a href="http://akkym.net/research/asm-disurbance.html">http://akkym.net/research/asm-disurbance.html</a>

※ 下図に外来植物の発見場所を記載してください。



ふじさんネットワーク外来植物ミーティング 論点シート

「富士山の外来植物について」

平成 28 年 3 月 3 日開催

団体名 御殿場市

項 目	内 容
発見した外来植物	スギナ（市で生息調査を行ったわけではありません。）
発見した場所(下図参照)	御殿場口新五合目駐車場付近 詳細な生息場所は把握できていません。
必要と思われる対策 (既の実施している対策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繁殖力が強い外来種の完全な駆除（根の除去）</li> <li>・駆除や防除の知識を有する団体との連携</li> </ul>
対策の実施に必要な 体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駆除指針</li> <li>・指導者、駆除人員、台車、移植ごて等</li> </ul>
現在の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来植物の知識が不足していること</li> <li>・駆除人員を継続的に確保するのが困難</li> </ul>
外来植物について 知りたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他団体の取組み（特に成功例）</li> </ul>
外来植物について 会員へ知らせたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来植物が引き起こす問題</li> <li>・外来植物の持ち込みを防ぐ方法 （登山の際に気を付けること等）</li> </ul>
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駆除活動を広域的に実施するための広報活動</li> <li>・富士山に生息する外来種ハンドブックの作成支援</li> </ul>

※ 下図に外来植物の発見場所を記載してください。



ふじさんネットワーク外来植物ミーティング 論点シート

「富士山の外来植物について」

平成 28 年 3 月 3 日開催

団体名 裾野市

項 目	内 容
発見した外来植物	なし
発見した場所(下図参照)	なし
必要と思われる対策 (既の実施している対策)	実施なし
対策の実施に必要な 体制	なし
現在の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来植物の知識がない</li> <li>・駆除する体制がない</li> </ul>
外来植物について 知りたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来植物駆除の取組み</li> </ul>
外来植物について 会員へ知らせたいこと	なし
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来植物に対するガイドブックの作成</li> </ul>

ふじさんネットワーク外来植物ミーティング 論点シート

「富士山の外来植物について」

平成 28 年 3 月 3 日開催

団体名 富士市

項 目	内 容
発見した外来植物	オオキンケイギク
発見した場所(下図参照)	国道 469 号沿い
必要と思われる対策 (既の実施している対策)	根からの抜き取り
対策の実施に必要な 体制	根が付く前の除去、作業員の動員等
現在の課題	駆除人員の確保 駆除した植物を運搬するトラックの準備 駆除するための道具の準備 駆除人員への駆除方法の周知
外来植物について 知りたいこと	外来植物の分布・種類・生態の知識
外来植物について 会員へ知らせたいこと	
外来植物対策について ふじさんネットワーク に期待したいこと	外来種駆除活動におけるノウハウを知りたい。 (参加者に対する指導方法など)

※ 下図に外来植物の発見場所を記載してください。

